

製品名: リン酸化 CREB (Ser142) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab00922

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 35 kDa; Observed MW: 37,43 kDa

抗原情報

遺伝子名	CREB1
別名	CREB1; Cyclic AMP-responsive element-binding protein 1; CREB-1; cAMP-responsive element-binding protein 1
遺伝子 ID	1385
SwissProt ID	P16220
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

背景

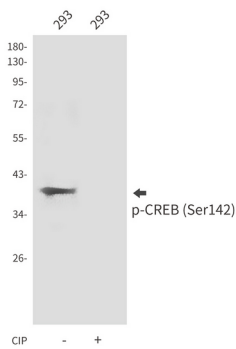
この遺伝子は、DNA 結合タンパク質のロイシンジッパーファミリーに属する転写因子をコードしています。このタンパク質は、八量

体回文構造である cAMP 応答性エレメントにホモ二量体として結合します。

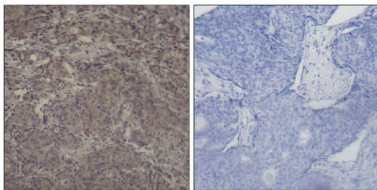
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



リン酸化 CREB (Ser142) 抗体を使用した 293 溶解物中のリン酸化 CREB (Ser142) のウェスタンブロット分析。



CREB (リン酸化 Ser142) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧・高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用。右側はブロッキングペプチドを添加したサンプル。